

2018年度研究助成募集要項

1. 趣 旨 都市に関する独創的な研究について助成し、わが国学術の発展に寄与しようとするものです。
2. 助成対象とする研究分野
 - (ア) 都市計画、都市景観
 - (イ) 都市環境工学
 - (ウ) 都市交通システム、エネルギー計画
 - (エ) 建築技術
 - (オ) 都市建築史、都市と文化
 - (カ) 都市政策、都市経済
3. 助成対象 大学、その他研究機関に在職し、主たる仕事が研究職として研究活動に従事している研究者（大学院生、専攻科生等は対象となりません）とします。
4. 助成予定件数、助成額及び助成対象期間

予定件数等………40件、1件当たり150万円を上限とする
※申請金額を減額して助成の場合もあります。
助成対象期間………2019年4月1日から1年間とします
5. 応募手続
 - (1) 助成申請書………当財団ホームページから申請書をダウンロードしてください。
 - (2) 応募方法………当財団所定の申請書を使用し、日本語で必要事項を記載し、印刷、捺印のうえ、PDF版をメールに添付して、下記アドレスに送信してください。
メールの件名及び添付ファイル名は、「2018年度研究助成+申請者氏名」としてください。

メールアドレス：obf-grant@ml.obayashi.co.jp

PDF版を作成する環境にない方は、A4片面印刷し、捺印のうえ、事務局宛に簡易書留又は宅急便にて1部ご送付ください。
応募書類は返却しませんのであらかじめご了承下さい。
なお、この助成分野において、同一年における申請は、1申請者につき1件とします。
 - (3) 応募期間………2018年10月1日（月）～2018年10月31日（水）
メールの場合：期限翌日の午前0時まで（11/1 午前0時）
簡易書留・宅急便の場合：当日消印有効
（期日厳守）

*書類に不備があるものについては、審査の対象としません。

6. 選考及び助成の決定 当財団の選考委員会において審査し、理事長が決定します。
採否は、2019年3月末までに申請書に記載頂いた自宅住所へ郵送で通知いたします。
7. 助成金の取り扱いについて
助成金は採択者の本人名義の口座へ直接お振込みします。
国立大学法人等に所属する教員個人に助成金等が供与された場合に、助成等の趣旨が当該教員の職務上の教育、研究を援助しようとするものであれば、奨学寄付金としてこれを改めて国立大学法人等に寄附することを求められる場合もありますが、その場合は、採択者ご本人の責任により移動をお願いします。(所属機関への直接振込は行いません。)
1万円以上余剰金が発生した場合は、当財団への返還を請求することがあります。
また、オーバーヘッドや間接経費は基本的に認めておりません。間接経費免除の書式のサンプルはホームページに掲載しております。詳細についてはお問い合わせください。
8. 研究報告等 **助成金を受けた研究者は、研究終了後2ヶ月以内に、所定の実施報告書及び支出報告書を提出しなければなりません。**
なお、提出していただいた研究報告は、ホームページ等により公開しますのでご承知ください。
また、本助成に基づき研究された成果を、論文、学会誌等の印刷物として発表される場合は、当財団の助成による旨のクレジットを入れるようお願いいたします。その際には、抜刷りもしくは印刷物を1部ご提出ください。
9. その他 申請内容に大幅な変更が生じた場合や、研究を中止した場合、虚偽の報告、必要な書類が提出されなかったなどの場合には、助成金の交付取り消し、又は既に交付した助成金の一部もしくは全額の返還を求めることがあります。

〈応募先〉 公益財団法人大林財団

〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22 コンワビル5階

(助成係 ☎03-3546-7581)

申請書送信メールアドレス：obf-grant@ml.obayashi.co.jp

<http://www.obayashifoundation.org>